

令和元年度 北海道体育学会総会

■日時：令和元年 12 月 15 日（日） 11：30～12：10

■会場：北海道教育大学釧路校 4 階 403 教室

住所：北海道釧路市城山 1-15-55

- ・会長挨拶 神林勲会長より挨拶があった。
- ・大会長挨拶 会場校を代表して、越川茂樹先生より挨拶があった。
- ・議長団選出 山本悟【北海道教育大学釧路校】、白川和希【釧路短期大学】

■報告事項

1. 各種委員会からの中間報告

1) 研究委員会（越川委員長）

総会後に若手研究者賞の発表があること、北海道体育学会 70 周年兼第 60 回大会記念「研究助成」について、各研究が予定通り進められていることが報告された。

2) 編集委員会（奥田編集委員）

北海道体育学研究 54 巻の発刊（14 編掲載）について報告され、来年 3 月末が投稿締切となっている第 55 巻への投稿依頼がなされた。

3) 広報委員会（小出委員長）

ニュースレター11号について、1 月中に HP 上に掲載されることが報告された。

4) 大会委員会（関委員長）

大会参加費の事前振込や予稿集のペーパーレス化を新たに導入したが、大きな混乱無く進められたことへの謝辞が述べられ、参加者数 58 名、発表演題数 38 題であったことが報告された。また、次年度の第 60 回記念大会は新さっぽろアークシティホテルにおいて令和 2 年 11 月 14、15 日に開催予定であることが報告された。

5) 事務局（中島幹事）

会員数についての報告があり、現在会員は 204 名（正会員 187 名、学生会員 13 名、名誉会員 4 名）であり、会費未納者については納入いただきたいとの依頼があった。

2. 日本体育学会関係報告（神林代議員）

2021 年 4 月より、日本体育学会の名称が「一般社団法人 日本体育・スポーツ・健康学会」に変更になること、「体育学研究」のペーパーレス化により 2020 年度から冊子体での配布はなくなる予定であることが報告された。また、日本体育学会の開催について、2020 年度の全国大会はオリンピック・パラリンピックの関係で開催されないこと、2021 年度の全国大会開催地は筑波大学に決定したことが報告された。なお、今後の大会運営については、ブロック輪番制を廃止し拠点校開催となり、詳細については 2021 年度までに調整をする予定である旨の説明があった。

3. その他 なし

■協議事項

1. 令和2年度事業計画（案）（石澤理事長）

令和2年度の事業計画（案）が提案され、これが承認された。また、投票率の向上に向けて工夫が必要であるとの意見があり、web投票も視野に入れながら検討していくことが確認された。

2. 北海道体育学研究投稿規定および著作権規程の改訂について（奥田編集委員）

投稿規定および著作権規程の改訂について、修正箇所の確認の後、提案通りに承認された。

3. 各種委員会（研究，編集，大会，広報）より

特になし

4. 北海道体育学会 監事の交代について（石澤理事長）

来年3月末で横山茜理先生（北翔大学）の監事の任期が満了となるため、次年度から田中昭憲先生（北海学園大学）に依頼することが提案され、これが承認された。

5. その他 なし

■その他

- ・木本幹事より、投稿規定の改定に伴い、論文の提出先となる編集委員会アドレス（editorial@hspchss.jp）の整備のため、1月以降に投稿いただきたいとの依頼があった。
- ・石澤理事長より、将来構想WGの設置についての報告があり、瀧澤委員長を中心に進められ、年度末には何らかの方向性が示される予定である旨が述べられた。

■若手研究者賞授賞式

越川研究委員長より、若手研究者賞の講評と受賞者2名の発表が行われた。

阿羅 功也（旭川工業高等専門学校）

八田 早那子（酪農学園大学大学院）

神林会長より若手研究者賞が授与され、受賞者の先生方から挨拶があった。

以上